



河中だより

- 実力を養う
- 友愛を深める
- 品性を高める

《第21号》

2024年2月1日発行

宇都宮市立河内中学校

校長 森下 薫

小学6年生の中学校訪問がありました

1月19日（金）本校入学予定の小学6年生が中学校に来ました。生徒会役員からの学校紹介に続いて、5校時の授業の様子を参観し、放課後の部活動を見学しました。6年生一人一人が、中学生の活動の様子に興味深く見ていました。見学をとおして、河内中学校の良いイメージが膨らんでくれればうれしいです。中学校入学まであと3か月、6年生の皆さんの入学を楽しみにしています。



地域学校園研修会が行われました

1月22日（月）岡本小学校において、今年度最後の河内地域学校園研修会が行われました。今回は8分科会を行い、それぞれ今年度の取組についての振り返りと次年度に向けての改善点等について話し合いました。年度末には冊子にまとめ、今後の取組に生かしていきたいと思えます。



学年末テスト・実力テスト

1月23日（火）1・2年生の学年末テスト、3年生の実力テストが行われました。テスト後は、それぞれ進級・卒業に向けてしっかりと復習してください。特に、3年生は中学校で最後のテストでした。進学後を考え、テストまでの準備期間の過ごし方や学習計画の立て方等、振り返っておきましょう。



立志式・スキー教室を実施しました

1月26（金）・27日（土）2年生が福島県箕輪スキー場においてスキー教室を実施しました。初日の午前には雪が降っていましたが、その後は晴れ間がさし、白銀のゲレンデで気持ちよく滑ることができました。基本技能を習得する生徒、スピーディーにゲレンデを滑る生徒とそれぞれでしたが、大自然の中で存分に楽しむことができました。この2日間の活動を、これからの学校生活に生かしてほしいと思います。



また、26日（金）の夜には、立志式記念行事として、東日本大震災を経験された方による震災講話と福島会津地方の郷土玩具『赤べこ』の絵付けを行いました。今回、震災から多くのことを学び、魔よけになる赤べこを記念に持ち帰りました。災害に対する意識を高める機会になりました。



飛躍のための2か月に

卒業・進級するためのこの2か月間は、自分自身を「飛躍」させるための重要な時期となります。3年生は自分の進路を決めるだけでなく、進路先で更に伸びていく力を付けるための期間、2年生は最上級生として学校をリードできる力を身に付ける期間、そして1年生は学校の中心となり4月に入学する新入生のよき見本となる力を付ける期間です。つまり、自分を磨き、夢や希望をもって生きていく力を身に付ける期間となります。これまでの自分の学びを振り返り、達成可能な行動目標を立ててください。そして、目標達成に向けた具体策を立て、強い意志をもって実行する期間です。この意識をもって、4月までの学校生活を有意義に過ごしてほしいと思います。今日からの2か月間をしっかりと過ごすことで、今年元旦に立てた1年の目標を達成するために、大きく近づくことにもなります。頑張ってください。